

令和7年度 第1回スクールサポートネットワーク

(地域学校協働本部) 全体会の開催について

令和7年6月17日(火)に、大宮別所小学校にて第1回スクールサポートネットワークを開催いたしました。スクールサポートネットワークは、地域団体の皆様と学校が、協働して、地域総がかりで教育の実現を目指していこうとするものです。



始めに、昨年度の学校運営協議会で【育みたい子どもの力(姿)】として決定した「自分の居場所を作れる子」の報告をしました。他者との関わりが大切と考え、挨拶に力を入れ、取り組んでいただけた団体の方が多くいらっしゃいました。挨拶ができる子が増えて、変化が表れていることが、感じられます。

次に、今年度、学校運営協議会にて決定いたしました「自分で考え行動できる子」「自分の思いを伝えられる子」を育ていくために、何が出来るかをグループに分かれ、協議いたしました。

- ・子どもたちと関わる時間が増えるように、各団体が連携し、一緒に参加し、活動を継続していくことが大切である。

- ・子どもたちに寄り添い声掛けをしていく、その中で約束や規律なども守るよう声掛けをしていく。

- ・感情の言語化が難しい場面が見られることがあるので、子どもたちとの関わりを増やして、表現や語彙を増やしてあげたい。また、子どもが話す機会を大人が奪っていないだろうか考え、家庭でも考えてもらえると良い。

各団体の皆様から、協議を通して、たくさんの御意見を出していただきました。

令和8年1月末に第2回スクールサポートネットワーク全体会を開催します。
引き続きよろしくお願い致します。